

令和6年4月17日

幹事 端坂

世話人 館市鉄男

岩手パーキンソン病友の会  
沿岸北部地区・すずらん会定例交流会報告書

日 時：令和6年4月18日（木）13：00～15：00

場 所：久慈地区合同庁舎1階健康増進室

内 容：勉強会（端坂）

質疑応答

参 加：8名

県北広域振興局保健福祉環境部岩手県久慈保健所 保健師 久保田 匠

世話人 館市鉄男夫妻、下石畑良明（進行）、会員家族1名、会員と家族、端坂

1. 世話人あいさつ（館市鉄男）

2. 端坂幹事から

・総会について

5月19日（日）ふれあいランド岩手 10：00～12：00で開催する。総会資料は4月末に全会員に配布します。意見等ありましたら連絡ください。本来は総会欠席の場合は委任状を提出していただく必要がありますが、委任状の提出がない場合は承認されたものと判断させていただきます

・北海道・東北6県交流会について

岩手県支部が主催し、10月19日（土）～20日（日）花巻市 山の神温泉「優香苑」で行います。岩手医科大学付属病院 教授 前田哲也先生の医療講演を予定しています。後資料を送付するので参加に検討をよろしくお願いします。

3. 勉強会（端坂）

各地区をまわって交流会に参加しているが、医師に「パーキンソン病は寝たきりになる病気」と言われた、「異常はない」、かかっていた病院では診断できず「岩手医科大学付属病院」に転院してパーキンソン病と診断されたという話をよく聞きます。

医師のことを鵜呑みにしないためには、「パーキンソン病とはどんな病気」を理解する必要があると考え、各地区で勉強会を開催しています。

資料に沿って説明した後、質疑応答

患者家族から

リハビリの必要性（できることは本人にしてもらうこと）は理解できるが、生活を一緒にしていると、「何時までにしなければならぬ」「移動が遅いため、車椅子に乗せてしまう」等本人のペースに合わせるができないことが多々ある。夜1時間おきに起きて、介助している方がまいてしまう。夜寝ないことを岩手県立久慈病院の主治医に伝えたところ、睡眠導入剤が処方され、服用したら二日間寝ていた。効きすぎなので服用を中止した。

介護が大変で「虐待まがい」のことが行われている現状がある。

患者・家族から

主治医が話を聞いてくれず薬が多く処方され、幻聴・幻覚等の副作用が酷かった。盛岡市のあべ脳神経内科の評判を聞いて主治医に紹介状を書いて欲しいと依頼したが、「どうせ同じ処方になる」紹介状を書いてくれなかった。現在は岩手県立久慈病院にかかっている。

館市世話人奥さんから

腰痛が酷くパーキンソン病の治療を受けている岩手県立久慈病院の整形外科で診て欲しかったが、混んでいるので他の病院にかかると言われた。久慈市に新しく開設した整形外科にかかっているが治療効果が感じられない。

端坂

パーキンソン病で腰痛がある方が多くいます。パーキンソン病の治療と腰痛の治療を同じ病院で受けた方が効果があるとの事例を聞きます

館市世話人奥さんから

県立久慈病院では混んでいるので診られないといわれたのでしょうがないと思っている

下石畑良明さんから

声が小さい、唾液が出すぎる、嚥下障害、すくみ足で困っている。岩手県立久慈病院にかかっているが、相談にのってくれない。

端坂から

介護認定は受けていますか？と確認したところ、受けていないとのことだったので、介護認定を受けた方が良い。ケアマネージャーに相談して適切なリハビリを受けることで改善する可能性があるかと伝えた。

歩行困難改善のリハビリテーション資料、嚥下障害に対するリハビリテーション資料、久慈市内の訪問介護ステーション（2か所）の連絡先をメールしました。